

第4次安倍再改造内閣

# 悪政推進へ布陣強化

社会保障

消費税増税のうえに全世代で改悪狙う

野党連合政権へ話しあい始めよう

安倍政権は消費税増税の上に、社会保障の一層の削減を狙っています。

団塊の世代が「後期高齢者」になる2022年度以降、社会保障の給付減と自己負担増を集中的に進めようというもの。被害は全世代に及びます。西村康稔官房副長官を担当相に起用、官邸主導で改悪議論を本格化させようとしています。

外交保

対韓强硬さらに対米従属強まる

対韓は強硬、対米は従属。外相から防衛相に横滑りした河野太郎氏は韓国大使を呼びつけ記者団の前で「極めて無礼だ」と罵倒するなど対韓强硬派。強硬姿勢を緩めないというメッセージです。

外相に就いた茂木敏充氏は経済再生担当相として日米貿易交渉を担当。農産物輸入で大幅譲歩をしています。

折り目

## 共産党が各党に申し入れ 「れいわ」代表 山本氏と会談

日本共産党の志位和夫委員長は8月26日、野党各党に連合政権に向けた話し合いの開始と党首会談の開催を申し入れました。志位氏は12日には党首会談の最初に「れいわ新選組」の山本太郎代表と会談しました。



立憲民主党の福山哲郎幹事長(右)に申し入れる(左から)小池晃書記局長、穀田恵二国対委員長=8月26日、国会内

日本共産党

改造内閣・自民党新執行部 12閣僚が日本会議議連の幹部

# 首相「党一丸で改憲」

安倍首相(自民党総裁)は11日、党役員人事とともに内閣改造を行いました。新閣僚には改憲・右翼団体「日本会議」と一心同体の「日本会議議員懇談会」(日本会議議連)の幹部を多数起用。首相は「わが党の長年の悲願である憲法改正を、党一丸となって強く進めていきたい」と号令をかけました。



## 民意に逆らう「お友達」タカ派政権

改造内閣は閣僚20人のうち12人が日本会議議連の幹部。衛藤晟一・沖縄北方相は同議連幹事長で筋金入りの改憲・「靖国派」。萩生田光一・文科相は同議連政策審議副会長で、改憲発議に向けて衆院議長の首すげ替えまで主張。首

相の「お友達」ばかりのタカ派・改憲シフト内閣です。

参院選で示された「期限ありきの性急な改憲には賛成できない」という民意に逆らうものです。

日本共産党

## 「加計」で圧力 文科・萩生田光一氏

安倍首相の最側近。「加計学園」問題では首相サイドから開学へ文科省に圧力

## 首相参拝を擁護 沖縄・衛藤晟一氏

靖国神社に参拝した首相に米国が失望を表明すると、参拝は「当たり前」と擁護

## 改憲の急先鋒

安倍最側近の一人。改憲と歴史修正主義の急先鋒。改憲の広告塔の役割を果たすか?

稻田朋美氏  
自民党幹事長代行

近畿民報

2019年9月 No.3(第382号)  
発行/日本共産党国会議員団  
近畿ブロック事務所

Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115  
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。